



令和8年1月15日
教育庁教育振興部文化財課
043-223-4082

ちばの古墳まる分かり！ ～千葉県内重要古墳詳細分布調査報告会～の開催について

県教育委員会では、令和3年度から6年度にかけて実施した千葉県内重要古墳詳細分布調査事業※の報告会を2月11日（水・祝）に千葉市生涯学習センターで開催します。

本イベントでは、分布調査の成果を発表するとともに、古墳の魅力や地域活性化への取組などをテーマにした高校生と専門家によるパネルディスカッション等を行います。

また、アトリウムでは県内古墳に関連した出土品の展示や、高校生による学校所蔵の土器を使ったワークショップを実施します。

県内の古墳が「まるごと分かる」イベントです。ぜひ、お越しください。

※ すでに文化財指定されている古墳に加え、今後、指定又は登録の候補となる古墳を重要遺跡として選定し、優先的に保護する事業。47市町村243遺跡を踏査し、138遺跡を選定した。

1 日 時 令和8年2月11日（水・祝）10時～16時30分（開場9時30分）

2 会 場 千葉市生涯学習センター2Fホール・1Fアトリウム
(千葉市中央区弁天3-7-7)

3 内 容 [2Fホール]

- ・重要古墳群調査の成果報告
- ・県内高校生による歴史系クラブの活動報告
- ・講演

テーマ①：「古墳の保護と活用」

講 師：文化庁文化財第二課 文化財調査官 大澤 正吾 氏

テーマ②：「千葉県南部の古墳について」

講 師：千葉大学大学院人文科学研究院 教授 山田 俊輔 氏

テーマ③：「千葉県北部の古墳について」

講 師：元千葉県立中央博物館 館長 萩原 恭一 氏

- ・高校生と講師によるパネルディスカッション

テーマ：「高校生と考える文化財の保存と活用」

[1Fアトリウム]

- ・高校で所蔵する土器等の展示解説
- ・高校生による解説を受けながら土器を触るワークショップ

※各イベントのスケジュールについては、別添のチラシをご参照ください。

4 対象 入場無料でどなたでもご参加いただけます（定員300人・当日先着順）

※事前申込不要

車椅子・手話通訳等配慮が必要な方は、2月4日（水）までに、以下の連絡先に電話・Eメールでお申し出ください。

教育庁教育振興部文化財課文化財普及・管理班

電話：043-223-4130 Eメール：kybun5@mz.pref.chiba.lg.jp

5 取材申込 取材を希望される場合は、2月6日（金）までに上記連絡先へ御連絡ください。なお、取材に当たっては、自社腕章の着用をお願いします。

ちばの古墳 まるあ分かり！

～千葉県内重要古墳詳細分布調査報告会～

- 中学生・高校生のクラブ活動報告
- ワークショップ
- 専門家と高校生のパネルディスカッション

令和8年
2月11日(水)

10:00～16:30
(開場 9:30)

【会場】

千葉市生涯学習センター
2Fホール・1Fアトリウム
(千葉市中央区
弁天 3-7-7)



- 文化庁などの専門家の講演
- 各地域の古墳の特徴を解説

**【定員】
300名 (当日先着順)**

【お問い合わせ】

千葉県教育厅教育振興部文化财課
0120-23-1008



ちばの古墳まるわかり！ ～千葉県内重要古墳詳細分布調査報告会～

プログラム Program

午前 (10:00-12:00)

1 挨拶

2 【趣旨説明】調査報告の概要

岡山 亮子 千葉県教育庁教育振興部文化財課 文化財主事

3 【県内中学生・高校生の研究発表】

県立千葉高等学校、成田高等学校、東邦大学付属東邦中学校・高等学校

午後 (13:00-16:30)

4 【基調講演】古墳の保護と活用

大澤 正吾 文化庁文化財第二課 文化財調査官

5 千葉県南部の古墳について

山田 俊輔 千葉大学大学院人文科学研究院 教授

6 千葉県北部の古墳について

萩原 恭一 元千葉県立中央博物館 館長

7 パネルディスカッション

岡山 亮子、県立千葉高等学校、成田高等学校、
東邦大学付属東邦中学校・高等学校、大澤 正吾、山田 俊輔、萩原 恭一、
根本 岳史（印西市教育委員会教育部 文化振興課 主任学芸員）

イベント Event

○ 県・博物館・中学生・高校生のパネル展示

○ 最新の発掘調査成果の紹介

○ ワークショップ（土器触り体験）

○ チーバくんとぼうじろーの
グリーティング



ぼうじろーTM
千葉県立房総のむら
マスコットキャラクター



チーバくんTM
千葉県
マスコットキャラクター

『千葉県内重要古墳詳細分布調査報告書』の一般公開について



令和7年6月20日
教育庁教育振興部文化財課
043-223-4080

千葉県教育委員会では、令和3年度から令和6年度にかけて、県内に所在する古墳の詳細分布調査を行い、この結果を『千葉県内重要古墳詳細分布調査報告書』として取りまとめました。

この度、県内各市町村立図書館などや独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所の全国文化財総覧（※）で一般公開されましたので、お知らせします。

令和7年度下半期には、事業の成果報告会を兼ねたシンポジウムを開催予定です。

※…全国の自治体等で発行されている埋蔵文化財の発掘調査報告書（以下、報告書）等を全文電子化し、インターネット上で検索・閲覧できるようにした“報告書のインデックス”です。
報告書以外にも、文化財に関連する全国のイベント情報などの提供を行っています。

1 調査の概要

- ・名称 千葉県内重要古墳詳細分布調査事業
- ・調査目的 既に文化財指定されている古墳に加え、今後指定または登録の候補となる古墳を選定し、その所在や内容を県と市町村で共有することで、重要な遺跡の保護を図る。
- ・調査期間 令和3年度から令和6年度
- ・調査対象 県内46市町村に所在する古墳及び古墳群
- ・調査方法
 - ①県内に所在する古墳に関する文献収集
 - ②47市町村243遺跡の現地踏査
 - ③「千葉県内古墳詳細分布調査委員会」の開催
(学識経験者など7名の委員と県教委による検討・審議)

2 調査結果の概要

既に文化財指定されている54遺跡と、今後指定または登録の候補となる84遺跡を併せた138遺跡を重要古墳として選定しました。

3 報告書の閲覧方法

(1) 紙媒体

国立国会図書館・県立中央図書館・県文書館・県内各市町村立図書館にてご覧いただけます。

(2) 電子媒体

奈良文化財研究所の全国文化財総覧で、全ページ（圧縮データ）をご覧いただけます。

<https://sitereports.nabunken.go.jp/141666>



4 今後の予定

- ・県民の皆様に調査成果を公開することで、千葉県に所在する古墳に興味・関心を持つもらいたいと考えております。
- ・令和7年度下半期には、事業の成果報告会を兼ねたシンポジウムを開催予定です。

○重要古墳の一例：印西市道作古墳群



○詳細分布調査報告書の抜粋



国指定史跡 成田市・栄町龍角寺古墳群



県指定史跡 長南町油殿古墳群



市指定史跡 我孫子市子ノ神古墳群



未指定 四街道市物井古墳群